

「旅サポーター」への道

スペシャリスト

「旅サポーター」は、遠地に行くだけでなく、自宅から一歩出たら「旅」と考えています。

「旅サポーター」は、食事介助から入浴など、旅先で必要となる様々なお手伝いをするというところが大きな特徴です。

「旅サポーター」は、出発地からの全行程の同行はもとより、旅費も節約できる着地（旅行先）でのお迎えサポートも実施しています。国内の全国的ネットワークを活用して、旅先のことを最もよく知るスタッフの紹介。また、海外への同行も行っていきます。

「旅サポーター」認定者は、介護などの未経験者から、介護福祉士や看護師などの介護や医療の専門家まで幅広く、日本中の老若男女、様々な人が受講して認定を受けています。

「旅サポーター」になるには

▼〈NPO 高齢者・障がい者の旅をサポートする会〉の会員登録をします。（「養成講座」当日でも可）

- ▼「旅サポーター養成講座」に申し込みます。
- ▼「養成講座」は、年2回、各2日間の日程で開設しています。
座学と実習の講座終了後に、当会認定の〈旅サポーター〉となります。
- ▼認定後は、ベテラン旅サポーターから実施の指導・研修を受けます。
- ▼会のサポート募集にエントリーし、サポート活動を行っていきます。

◇「養成講座」受講料：¥ 14,000
ボランティア保険：¥ 300（初回は無料）



2020 年
「東京オリンピック、
パラリンピック」に向けて
〈旅サポーター〉を
募集中！

『めづるくらし』研究会は、
神奈川県内に
専門の「旅サポーター」育成と、
新しい地域密着の団体設立を
目指しています。

「旅サポーター」利用の「手続きと料金」

▼会員制

〈旅サポーター〉の様々なサービスや情報活用、〈旅サポーター〉に参加、利用するためには会員制をとっています。

入会金＝正会員：¥ 5,000 賛助会員：¥ 3,000

年会費＝正会員：¥ 3,000 賛助会員：¥ 2,000

▼〈旅サポーター〉利用の費用

〈旅サポーター〉の利用は1日10時間までとしています。
これは、利用される方のプライバシーや疲労などを考慮してのことです。

▼基本負担額

1. 〈旅サポーター〉の集合場所（着地）までの

往復交通費：

（¥ 1,500 以内の場合） ¥ 1,500

（¥ 1,500 を超える場合）実費

2. NPO 事務費

（〈旅サポーター〉1人／1日において）¥ 1,000

3. 〈旅サポーター〉利用料金：

（1人／1時間）¥ 800

*…最高利用限度額：（10時間まで）¥ 8,000

*…宿泊が生じる場合は、初日の1日分（10時間）に加えて、2日目以降も1日10時間とみなします。

4. 同行中の旅費：実費

（交通費、宿泊費、施設利用費、入場料、食費など）

*…旅行会社経由でのサポート依頼の場合はご相談ください。

お問い合わせ：

NPO 高齢者・障がい者の旅をサポートする会

E-mail：mail@tabisupport.org

HP：http://www.tabisupport.org

TEL：070-5081-7404

FAX：03-6300-9191

『めづるくらし』研究会

http://meduru.webcrow.jp/

e-mail：medurukurashi@gmail.com

参加希望、体験、ご相談、
お問い合わせは、コチラへ